

憲法施行67周年、今あらためて憲法を考える

神戸

憲法集会



講演

内田 樹さん

神戸女学院大学名誉教授、思想家・武道家・翻訳家

5月3日 (祝・土)

12:30開場 13:30開演

神戸芸術センター

2F「芸術劇場」 TEL.078-241-7477

神戸市営地下鉄「新神戸駅・南」出入口から徒歩4分
三宮駅から徒歩15分

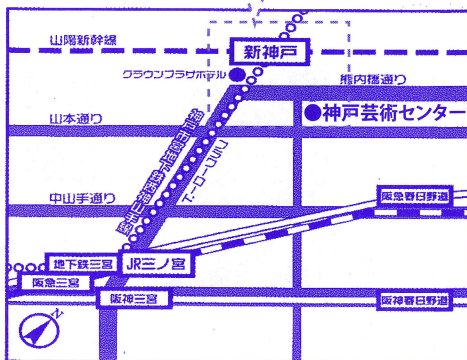
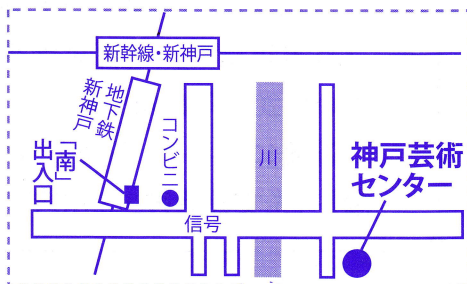
○資料代1,000円(学生500円)

グローバル化と 国民国家の危機

いま日本を含めて地球上のすべての人々は「国民国家とグローバル資本主義の利益相反」という前代未聞の状況を前にしている。グローバル企業は特定の国の国民経済の健全な維持や、領域内での雇用の創出や、国庫への法人税の納税を「自分の義務だ」と考えない。むしろ政府に対して、人件費の切り下げ、インフラ整備、原発稼働、法人税率を引き下げ、公害規制緩和、障壁撤廃と自由貿易を求めて来る。それは端的に国富を私企業の収益に付け替えることに他ならないのだが、わが国の政府はその要求のすべてを実現するはずである

特別報告 **憲法をとりまく情勢**

上脇博之 (憲法会議事務局長)



主催 ● 神戸憲法集会実行委員会 連絡先・事務局 / 兵庫県憲法会議 TEL.078-351-0677 FAX078-371-7376

協賛 ● 憲法改悪ストップ! 兵庫県共同センター / 「憲法改悪反対」 灘区共同センター / 中央区憲法共同センター
憲法改悪反対兵庫県共同センター / 憲法を守る北区共同センター / 九条の会・長田区交流会
平和憲法を守る須磨区共同センター / 平和憲法を守る垂水区ネットワーク / 憲法9条を守る西区共同センター